

公表 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 かるみあこ

公表日 2026年3月28日

利用児童数

17

回収数

11

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	11	0	0	0	お部屋が広くて良いと思います。	ご意見ありがとうございます。 今後も活動スペースの確保をしていきます。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	6	3	0	2	どの児童にも目が届いている。 先生方に全く不満はありませんが(我が子はおしいちゃん大好きです)低学年の元気なお子さんが多い教室なので若い先生がもう一人いたらなお良いかなと思います。若い先生が一人でもいると良いかもしれません。	ご意見ありがとうございます。 4月より人事異動を実施し、皆様のご期待に添えるように若いスタッフを配置する所存です。今しばらくお待ち下さい。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	11	0	0	0	来所した時のルーティンや掲示物が分かりやすいと思います。	ご意見ありがとうございます。 今後ともわかりやすく構造化し、環境を整えてまいります。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	11	0	0	0	とてもキレイです。	今後も清潔で心地よく過ごせる環境を整えてまいります。
適切 な支 援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	9	1	0	1	本人の得意を伸ばしてくれる。	お子様、保護者様との関係性を築き、より良い支援に努めてまいります。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	11	0	0	0		
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	11	0	0	0		
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	11	0	0	0		
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	10	0	0	1	本人の得意を伸ばしてくれる。 丁寧に支援を提供し細やかに見て頂いているので安心できます。	ご意見ありがとうございます。 更なる支援を提供できるように努めて参ります。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	10	1	0	0	子どもに分かりやすい文字とイラストでカレンダー式の予定表を作ってくれている供し細やかに見て頂いているので安心できます。	ご意見ありがとうございます。 更なる工夫を凝らしたプログラムを準備して活かしたいと考えております。
保 護 者 へ の 説 明 等	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	5	2	4	0	児童に行っている。	今後、放課後児童クラブや児童館との交流する機会を作りたいと思います。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	10	1	0	0		
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	11	0	0	0		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	10	0	0	1	研修会の機会があるのは大変ありがたいです。参加した事はないがあることは知っている。	研修会へのご参加をお待ちしております。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。	11	0	0	0		
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	9	2	0	0		
非 常 時 等 の 対 応	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	10	1	0	0		
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいの支援がされていますか。	7	1	0	3	イベント等で保護者の方とお会いする機会が多いので有り難いです。	事業所イベント・チームかるみあイベントとご家族での参加をお待ちしております。
	19	こどもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	8	2	0	1		
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	11					
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	10	1	0	0	時々ブログなどを拝見していますが力を入れていってほしいと思います。	利用者様への情報発信を今後もこまめに継続してまいります。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	7	2	1	1		
満 足 度	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	8	0	0	3		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	9	0	0	2		
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分にわたって支援が行われていると思いますか。	9	1	0	1		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	9	1	0	1		
満 足 度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	10	1	0	0	我が子は安心して過ごせていると感じます。母も先生方を信頼しています。	ご意見ありがとうございます。 利用者様がより安心して過ごせる放課後等デイサービスを目指していきます。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	9	2	0	0	行き渋りは全くありません。いつも「楽しかった」とスッキリして帰って来ます。	ご意見ありがとうございます。 楽しんでいただけるように努めてまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	9	2	0	0	いつも寄り添った温かいご支援をいただけている事に感謝しています。	ご意見ありがとうございます。 更に満足いただける支援を目指してまいります。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	かるみあご 0		
○保護者評価実施期間	2026年 1月 15日		2026年 1月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	17	(回答者数) 11
○従業者評価実施期間	2025年 12月 16日		2026年 1月 10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月 28日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	運動療育を週1回は活動に取り入れており、体幹・身体機能の向上、感覚統合による脳の活性化、自信や社会性の獲得、ストレス解消につなげております。 「できた」という成功体験を積み重ねることで、自信や社会性を高めるように努めています。	遊び感覚で全身の筋肉やバランス感覚、関節の柔軟性を強化できる運動として、動物歩きを基本の運動に取り入れてます。姿勢や体幹の安定を図り、かつ楽しみながら参加で生きるように工夫しております。できたら褒めることを意識していますので、自己肯定感を高める要素にも繋がっています。	基本動作を身に付けることで運動能力を高まれば、学校でも実施される縄跳びの基本動作を指導に取り入れていきたいと考えてます。支援者全員が理解して支援ができるように指導者からの研修会を開催し、取り組んでいきます。
2	食育を行う上で、施設敷地内に畑を設けており、種まきから野菜を育て、収穫体験、調理、共食を通じて、食への関心を深める活動を行っております。また、「はしのたつじん」と命名して、お箸を使い実際に食べる取り組みを月1回実施し、おはしの持ち方、食事の食べ方にも注視するように努めています。	育てやすい芋類は、連作での栽培が不可なので1年ごとの栽培にしております。春はと秋に収穫ができるように品を変えての栽培です。収穫までは観察をしてもらい成長の喜びを感じてもらえるようにしています。また、「はしのたつじん」では、お友だちとの共食で苦手な食材が食べれる事例もあり利用者様家族にも喜ばれております。	現在は、保護者同伴のお料理作りをしておりますが、利用者の成長に伴い、利用者だけの料理づくりを取り入れていきたいと考えております。栽培、収穫、調理、食事をすることで食の循環を学び、生き物の命をいただき、感謝の心や食への関心を育む体験を取り組みたいと考えてます。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	利用者様からの指摘をいただいたように、若い従事者が現在就業していないことが事業所の悩みでもあり、弱みと感じております。	若い従事者の確保、人的要因が大きな課題となっております。	人的要因はチームかるみあ内でも課題であり、人材確保に励んでいただいた結果、チームかるみあ内での人事異動や若い人材を採用していただくことで、4月からは若い従事者の配置が決定しております。
2	学習(宿題等)を行う場所の仕切りがないのと、椅子に座って机に向かう機材が揃っていないことで学習時に集中が持続できない利用者が過半数を占めています。	現代、椅子に座って机に向かう姿勢が習慣化している中で、床に座ることは体幹が弱い小学校低学年は、姿勢が保てなく転んで横になってしまうことです。椅子がないから正しい姿勢ができないと訴えてくる利用者もいます。学習を取り組むための機材をそろえることが必要だと考えます。	下校時間が違うので、学習に取り組む時間も違うので最低限の学習机・椅子を設置するとともに、音を遮れるパーテーションがあれば、学習に集中して取り組めるかと検討しております。
3	地域の子どもと活動する関わりがすくないこと。	西八口(西川口ハロウィン)のイベントに今年度初参加し地域の交流に努めました。そのほかの活動はできていません。	地域のイベントや外部との関わりを増やせるように努めていきたいと考えています。